

設 立 趣 旨 書

箱根は、わが国有数の観光地として、また避暑地として長い歴史を有し、素晴らしい大自然を背景にしたゴルフ場も多く点在しており、ゴルファーにとって魅力の尽きない価値ある場所となっています。私たちはこの恵まれた環境を活用して、子供たちにもゴルフに親しんでもらい、心身ともに健康な身体を育てるとともに、ひいては子どもの人口減少に歯止めをかけ、地域社会の活性化に貢献したいと考えました。

ゴルフというスポーツは、プレーをするときの態度やマナー、同伴者やコースに対して敬意を払う心、失敗しても最後までやり抜く力など、子どもたちが将来豊かな人生を送るために必要な学びの要素を多く含んでいます。箱根カントリー倶楽部ではこうした「ゴルフが持つ教育的価値」に着目し、2021年秋から「ファースト・ティ」プログラムを実施してきました。これは、1997年にアメリカで生まれ、「ゴルフを通じて健全な人間形成を促進する」ことを目的とした優れた教育プログラムです。これまで箱根カントリーが倶楽部の会員有志や箱根町の教育経験者などの協力を得て、会員の家族や地元の小学生など延べ約500人を対象に実施してきました。この経験と実績を基にさらに活動を箱根町全体に広げていくためには、非営利のNPO法人格を取得することにより、法に基づく法人運営や情報公開を適切に行うことが望ましいと考え、本法人を設立することといたしました。

今後は、より多くの子どもたちがゴルフを楽しみ、自然との触れ合いの中で逞しく成長していけるように内容をさらに充実させ、子どもの健全育成と地域社会の活性化に貢献していく所存です。

2024年 1月 15日

法人の名称 箱根町・ジュニアゴルフアカデミー

設立代表者 石村 隆生